



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年5月11日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2266 URL http://www.qbb.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 宏和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 福山 厚 TEL (078) 231-4681
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の業績（平成30年1月1日～平成30年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	12,171	6.8	987	△34.0	950	△35.6	652	△35.3
29年12月期第1四半期	11,397	2.7	1,496	61.4	1,475	69.7	1,008	66.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	33.47	—
29年12月期第1四半期	51.77	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	41,261	24,477	59.3
29年12月期	46,361	24,309	52.4

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 24,477百万円 29年12月期 24,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
30年12月期	—				
30年12月期（予想）		0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	24,550	4.5	1,880	△30.2	1,910	△29.0	1,300	△29.5	66.72
通期	51,500	4.3	3,960	△18.7	4,000	△18.1	2,710	△18.6	139.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	21,452,125株	29年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	1,967,706株	29年12月期	1,967,763株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	19,484,375株	29年12月期1Q	19,484,583株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業の業績は輸出の好調や年度末需要のプラス要因があったものの、先行きの不透明感が払拭されず、個人消費の回復は緩やかなものとなりました。

食品業界におきましては、人手不足の深刻化、物流費の高騰に加え原材料価格が上昇しました。

当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、国内の生乳生産量の減少傾向が続いていることから国産原料チーズ価格が上昇しており、加えて輸入原料チーズ価格も上昇し、調達環境としては厳しいものとなりました。

このような市場環境のもと、販売におきましては、「家飲み」の浸透によるおつまみ需要の拡大で販売量、販売金額が伸長しました。

また、食品メーカーとして最も重要な基本である食の安全・安心の確保を最重点とし、品質管理体制のさらなる強化、販売の促進、新製品の開発、生産効率の向上等に引き続き努めました。今春の新製品としては、チーズ部門において「料理を彩る大きいスライスチーズ7枚入」、「チーズデザート 贅沢マンゴー6P」、ナッツ部門において「ロカボ アーモンド28g×5袋」、「ロカボ ミックスナッツ23g×5袋」を発売いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、チーズ製品の販売が好調に推移したことから、売上高につきましては121億7千1百万円(前年同四半期比106.8%)、営業利益は9億8千7百万円(前年同四半期比66.0%)、経常利益は9億5千万円(前年同四半期比64.4%)、四半期純利益は6億5千2百万円(前年同四半期比64.7%)となりました。売上高の内訳はチーズ部門が113億9千9百万円(前年同四半期比107.1%)、チョコレート部門が5億5千4百万円(前年同四半期比104.3%)、ナッツ部門が1億9千6百万円(前年同四半期比101.7%)、その他部門2千1百万円(前年同四半期比87.2%)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産は、売掛金が6億5千3百万円、流動資産の繰延税金資産が3億6千9百万円、原材料が1億2千7百万円、長期預金が1億5百万円増加し、現金及び預金が62億1千5百万円、商品及び製品が1億6千2百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し51億円減少し、412億6千1百万円となりました。また、負債は、設備関係電子記録債務が46億7千6百万円、買掛金が3億5千6百万円、未払費用が1億2千1百万円、未払金が1億3百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し52億6千7百万円減少し、167億8千4百万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上等により前事業年度末と比較し1億6千7百万円増加し、244億7千7百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績が概ね計画通りに進捗しているため、平成30年2月9日発表のままとし、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,719,143	7,503,245
受取手形	6,781	2,373
電子記録債権	207,914	218,384
売掛金	11,734,245	12,388,153
商品及び製品	1,829,771	1,667,583
仕掛品	61,695	60,945
原材料	1,311,539	1,439,223
前払費用	51,366	56,139
繰延税金資産	511,064	880,242
未収入金	8,373	26,701
短期貸付金	3,528	3,378
その他	48,815	86,273
貸倒引当金	△16,000	△14,000
流動資産合計	29,478,239	24,318,645
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,173,770	5,173,770
減価償却累計額	△3,570,203	△3,604,080
建物(純額)	1,603,567	1,569,690
構築物	397,121	397,121
減価償却累計額	△348,483	△350,810
構築物(純額)	48,637	46,310
機械及び装置	12,144,645	12,175,170
減価償却累計額	△9,767,067	△9,907,743
機械及び装置(純額)	2,377,577	2,267,426
車両運搬具	106,571	106,571
減価償却累計額	△93,497	△94,961
車両運搬具(純額)	13,073	11,610
工具、器具及び備品	562,335	564,250
減価償却累計額	△518,381	△522,673
工具、器具及び備品(純額)	43,954	41,577
土地	3,710,268	3,710,268
建設仮勘定	5,321,854	5,500,923
有形固定資産合計	13,118,933	13,147,808
無形固定資産		
電話加入権	11,091	11,091
商標権	4,932	4,777
ソフトウエア	10,825	9,813
ソフトウエア仮勘定	243,697	272,247
無形固定資産合計	270,546	297,930

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,535,423	1,414,820
関係会社株式	904,320	904,320
従業員に対する長期貸付金	4,657	4,147
長期預金	—	105,240
長期前払費用	10,687	8,681
前払年金費用	929,928	951,554
その他	123,999	123,449
貸倒引当金	△15,301	△15,301
投資その他の資産合計	3,493,716	3,496,912
固定資産合計	16,883,197	16,942,651
資産合計	46,361,436	41,261,297
負債の部		
流動負債		
支払手形	12,041	15,340
電子記録債務	69,487	50,293
買掛金	4,723,607	4,366,751
短期借入金	5,000,000	5,000,000
リース債務	1,453	1,453
未払金	657,326	554,051
未払法人税等	759,010	695,657
未払消費税等	59,413	241,153
未払費用	4,108,636	3,987,118
預り金	153,828	116,890
設備関係支払手形	46,980	55,183
設備関係電子記録債務	4,688,861	12,029
株主優待引当金	5,500	—
役員賞与引当金	73,000	—
その他	16,807	34,367
流動負債合計	20,375,952	15,130,290
固定負債		
リース債務	4,725	4,362
退職給付引当金	1,121,497	1,127,841
長期未払金	257,577	257,577
繰延税金負債	278,364	250,592
その他	13,632	13,632
固定負債合計	1,675,797	1,654,007
負債合計	22,051,750	16,784,297

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,740	1,722,860
資本剰余金合計	2,522,740	2,522,860
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	86,891	86,891
別途積立金	15,600,000	18,100,000
繰越利益剰余金	4,778,382	2,540,830
利益剰余金合計	20,465,274	20,727,721
自己株式	△2,315,153	△2,315,144
株主資本合計	23,516,064	23,778,641
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	793,621	705,537
繰延ヘッジ損益	—	△7,178
評価・換算差額等合計	793,621	698,358
純資産合計	24,309,686	24,477,000
負債純資産合計	46,361,436	41,261,297

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	11,397,929	12,171,614
売上原価	5,732,499	6,785,935
売上総利益	5,665,430	5,385,679
販売費及び一般管理費	4,169,397	4,398,022
営業利益	1,496,033	987,657
営業外収益		
受取利息	510	480
受取配当金	180	192
収入賃貸料	5,514	6,150
資材売却益	2,424	2,466
償却債権取立益	—	5,823
その他	3,475	2,963
営業外収益合計	12,104	18,075
営業外費用		
支払利息	2,527	2,635
為替差損	26,314	41,532
賃貸資産費用	866	833
遊休資産費用	1,770	—
関係会社支援費用	—	7,523
その他	753	3,094
営業外費用合計	32,231	55,620
経常利益	1,475,906	950,112
特別損失		
固定資産廃棄損	50	405
特別損失合計	50	405
税引前四半期純利益	1,475,855	949,707
法人税、住民税及び事業税	832,000	658,000
法人税等調整額	△364,777	△360,427
法人税等合計	467,222	297,572
四半期純利益	1,008,632	652,134

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。